

河野で新町初イベント



水仙娘による水仙の無料配布にも多くの人が列を作り、香り高い水仙を受け取っていました。

オープニングでは、南越前河野村観光協会長が「豊かな自然と特色ある地域を持つ南越前町。この河野の特産物や海の魅力をさらに広め、町の観光PRに力を注いでいきたい」とあいさつ。川野町長職務執行者らがくす玉を割り、新町誕生初イベント荒波フェスタの開催を祝いました。

地元グループ八双会による祝いの餅つきに来賓も参加。つきたての餅はおろし餅にして会場の人たちに振舞われました。

水仙まつり 荒波フェスタ

1月22日(土)、23日(日)、河野の北前船主の館右近家前駐車場で「水仙まつり～荒波フェスタ～」が開催されました。新町誕生初のイベントに、町内外から多くの人が訪れ、河野の海の幸や特産物などに舌鼓を打ったり、お土産を買い求めたりと終日大賑わいでした。



テント内の会場には、17の特産物屋台が出店。焼きそばや水仙、カレイの干し物、へしこ、かに、なまこなどの海産物を買求める人たちが賑わいました。また、かに丼や海鮮丼を食べられるコーナーは、予定した400食が午前中のうちに完売。2日間で2400食の販売となる大人気でした。



水仙まつり荒波フェスタをよるしく

水仙を用意するのに苦労しました
河野村水仙出荷組合長 大下 彰さん(糖)



河野の水仙は、香りもよく、大きくていい香はれるのですが、今年の水仙は、夏からの気温の高さで、花が咲いてからの持ちが悪くて。例年は12

月から1月下旬まで花があるのですが、今年は本当に花がなく、水仙山の高いところまで登り、やっと収穫。水仙まつり用に約2、100本を準備でき、よかったです。

南条の花はすと一緒に新町の特産の花として大事にもらって嬉しいですね。

地元の初イベントをお祝い
八双会長 南 秀次さん(甲斐城)



八双会は、旧河野村で、3町村での合併を！と取り組んだグループ。会員は20名で、合併が整った後も、新町となった河野地区の活性化を願って解散せずに活動しています。

今日は、新町初のイベントが河野の荒波フェスタと聞き、祝いの餅つきをしました。おろし餅の大根は南条産、もち米は今庄産です。

これからも、河野地区のまちづくりに力を入れて頑張りたいと思っています。

会場でのインタビュー

大抽選会でせうごがにらハイゲット、山田美穂さん(今庄)



お母さんが広報を見て「河野の荒波フェスタに行ってみよう」と連れて来てくれました。今庄は雪がたくさん降って除雪車が走っていたのに、河野に近くなったら雪がほとんどなくてびっくり。冬に河野に来るのは初めて。かにはお姉ちゃんが大好きだから抽選でたくさん当たって嬉しい。家に持って帰って食べます。

毎年楽しみに来ています

大谷美枝子さん(敦賀市)



水仙の花が大好きで、毎年楽しみにしてこのイベントに来ています。河野の水仙は、香りがよくて玄関に飾ると家中にいい匂いが漂って、香りも寒いこの時期にぴったり。そのうえ花も長持ちしますね。

いつも近所の人にも配っているので、今年はとまごもあてにわけているからたくさん買って帰ります。

身近に感じて来てみました 平野秀雄さん・操さん(東大進)



合併して、河野がすごく身近になり、おいしい海産物などが食べられるイベントをやってる！と来て見ました。

初めて来たイベントだし、海の幸は大好きなので、どんなものが並んでいるか楽しみ。孫と一緒においしいものいっぱい食べて帰ります。